



事前に
Check!

どうまで身についているか確かめよう！

次のそれぞれの問いに答えなさい。

1 〈熟語の組み立て〉

□(1) 次のそれぞれの熟語の組み立てとして適切なものをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。(同じ記号を何度でも選べます)

- | | | | | | |
|----|----|---|----|----|---|
| □① | 私有 | 〔 | □② | 入部 | 〕 |
| □③ | 常備 | 〔 | □④ | 消火 | 〕 |
| □⑤ | 進退 | 〔 | □⑥ | 価値 | 〕 |
| □⑦ | 内外 | 〔 | □⑧ | 医者 | 〕 |
| □⑨ | 市立 | 〔 | □⑩ | 絵画 | 〕 |
- ア 類義語どうしの組み立て
イ 対義語どうしの組み立て
ウ 修飾語+被修飾語の組み立て
エ 述語+目的語・補語の組み立て
オ 上が主語、下が述語の組み立て

□(2) 次のそれぞれの熟語と組み立てが同じ熟語をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|----|----|---|----|----|---|
| □① | 賞賛 | 〔 | □② | 村立 | 〕 |
| □③ | 弱点 | 〔 | □④ | 地震 | 〕 |
| □⑤ | 正誤 | 〔 | □⑥ | 開幕 | 〕 |
| □⑦ | 意志 | 〔 | □⑧ | 新年 | 〕 |
- ア 思考 イ 教師 ウ 除草 エ 賛否 オ 公営

□(3) 次のそれぞれの組から、一つだけ他の熟語と組み立てが異なるものを選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | | |
|------|----|---|----|---|----|---|----|---|
| □①〔ア | 点火 | イ | 登山 | ウ | 暗示 | エ | 作文 | 〕 |
| □②〔ア | 悲喜 | イ | 有無 | ウ | 開閉 | エ | 停止 | 〕 |
| □③〔ア | 町営 | イ | 公私 | ウ | 損得 | エ | 動静 | 〕 |
| □④〔ア | 青空 | イ | 老若 | ウ | 早春 | エ | 少量 | 〕 |
| □⑤〔ア | 豊富 | イ | 骨折 | ウ | 集合 | エ | 幸福 | 〕 |
| □⑥〔ア | 必要 | イ | 重視 | ウ | 発熱 | エ | 予想 | 〕 |

2 〈類義語・対義語〉

□(1) 次のそれぞれのことばの類義語(似た意味のことば)を下から一つ選び、漢字二字に直して答えなさい。

- | | | | | | |
|----|----|------|------|---|---|
| □① | 方策 | ホウコウ | ホウリツ | 〔 | 〕 |
| □② | 意外 | オクガイ | ロンガイ | 〔 | 〕 |

□(2) 次のそれぞれの組み合わせが対義語どしになるように、□に入る漢字一字を書いて答えなさい。

- ① 攻撃こうげき ↔ □備
- ② 原因 ↔ □果
- ③ 未来 ↔ □去
- ④ 積極 ↔ □極
- ⑤ 進化 ↔ □化

□(3) 次の①～④のことばの類義語と、⑤～⑧のことばの対義語をあとから一つずつ選び、漢字二字に直して答えなさい。

- ① 簡単 ↔ □② 遺品
- ③ 集中 ↔ □④ 傾向けいこう
- ⑤ 前進 ↔ □⑥ 収入
- ⑦ 権利 ↔ □⑧ 故意

コウタイ	ギム	カタミ	フウチヨウ
センネン	シシユツ	ヨウイ	カシツ

3 (ことわざ・慣用句・故事成語・四字熟語)

□(1) 次のそれぞれのことわざが()内の意味になるように、□に入る適切な漢字一字を答えなさい。

- ① 焼け石に□(助けが小さくて効果のないこと)。
- ② □に短したすきに長し(中途半端ちゅうとはんぱで役に立たないこと)。

□③ 住めば□(住み慣れればどこでも良さがあること)。

□④ へたの□好き(へたなくせに熱心であること)。

□⑤ 短気は□気(短気を起こすと成功しないこと)。

□⑥ 知らぬが□(知らないから平気でいられること)。

□⑦ □は友を呼ぶ(性質や考えの似た者は自然に寄り合うこと)。

□⑧ 楽あれば□あり(良いことばかりが続くものではないこと)。

□⑨ あと足で□をかける(別れぎわに迷惑めいわくをかけること)。

□⑩ □より団子(見ばえや名誉めいよより実益を選ぶこと)。

□(2) 次のそれぞれの意味を持つ慣用句をあとから選び、記号で答えなさい。

□① 長い間の努力や苦勞が無駄むだになってしまうこと。

□② 名誉めいよを傷つけて、恥はじをかかせる。

□③ まいる。降参する。

□④ 正当に能力を評価されずにいること。

□⑤ 関係のおよばないところから、他人事としてながめること。

□⑥ いやだと思うこと。

ア 首を長くする イ 火の車

ウ 目も当てられない エ 水のあわ

オ 高みの見物 カ 顔にどろをぬる

キ 音ねを上げる ク 舌を巻く

ケ 冷や飯を食う コ 気に入くわない

□(3) 次のそれぞれの慣用句が()内の意味になるように、□に入る適切な漢字一字を答えなさい。ただし、①～④には動物の名前が、⑤～⑧には体の一部を表す漢字が入ります。

□① □が知らせる(何となく予感がしたと思うこと。)

□② □が合う(気が合うこと。)

□③ □の歩み(進み具合の遅いこと。)

□④ □猿えんの仲(仲の悪いこと。)

□⑤ □であしらう(そっけない態度をとること。)

□⑥ 開いた□がふさがらない(おどろき、あきれられる様子。)

□⑦ □を伸のばす(予定より遠くへ行くこと。)

□⑧ □を細める(うれしくてほほえむ様子。)

□(4) 次のそれぞれのことばが()内の意味になるように、□に入る適切なことばを、①～④はひらがな二字、⑤～⑧はひらがな三字で答えなさい。

□① □を投げる(あきらめてやめること。)

□② □を巻く(だらけた状態をしつかりさせること。)

□③ □を正す(姿勢を正して、気を引きしめること。)

□④ □が明かない(はかどらず、決着がつかないこと。)

□⑤ ふうろの□(囲まれて逃にげることのできないこと。)

□⑥ □抜きにする(競争で数人を一気に抜き去ること。)

□⑦ □につままれる(さっぱりわからないこと。)

□⑧ □をぬぐ(降参すること。)

□(5) 次のそれぞれの故事成語が()内の意味になるように、□に入る適切な漢字一字を答えなさい。

□① □里の道も一歩から(大きな仕事も小さなことから始まる。)

□② 他山の□(他人の良くない言動でも自分の向上の助けになる。)

□③ 塞翁が□(人生の幸・不幸は予測できない。)

□④ □に縁^よって魚を求む(方法が正しくないと物事は成功しない。)

□⑤ 水□の交わり(とても親密な交際・間柄。)

□⑥ 破□の勢い(猛烈な勢いで進むこと。)

□(6) 次のそれぞれの文の——線部の四字熟語が完成するように、□に入る漢字一字を、それぞれ書いて答えなさい。

□① 彼^{かれ}とは、出会^あってすぐに意気□合^あした。

□② 絶□絶命^{かつじよ}のピンチを、彼女^{かのじよ}が救^{すく}ってくれた。

□③ 子供^{こども}たちは先生^{せんせい}に異□同音^{おんおん}にうったえた。

□④ 誰^{だれ}も信じ^{しんじ}られず疑心□鬼^{おに}におちいる。

4 <同訓異義語・同音異義語>

□(1) 次のそれぞれの文の——線部のカタカナを漢字に直して答えなさい。

□① 国^{くに}議員^{ぎんいん}としてセイカイに入る。

()

□② テストで全問セイカイをなすとげる。

□③ 美しいヨウシの女性^{おんな}を見かける。

□④ テストの答案^{たうあん}ヨウシを配^くる。

□⑤ しつこくからかわれてヘイコウする。

□⑥ 二つの仕事をヘイコウして進める。

□⑦ 背^せ中に重い荷物^{にもの}をオウ。

□⑧ に出した犬^{いぬ}のあとをオウ。

□⑨ アタ^あたかいお茶^{ちや}を飲む。

□⑩ アタ^あたかい室内^{しやうない}で過^あごす。

□⑪ こわれた器具^{きぐじ}をナオす。

□⑫ 薬^{くすり}を飲んで病氣^{びやうき}をナオす。

□(2) 次のそれぞれの文の——線部の漢字のうち、正しく使われているものは○、まちがって使われているものには、それと同じ読み方の正しい漢字一字を書いて答えなさい。

□① 暗^くく長い夜^よが空^{から}ける。

□② 試合^{しあひ}にあっさり^ありと敗^まれる。

□③ 熱^{あつ}い湯^ゆをしばらく覚^さます。

□④ 目測^{めそく}を一メートル誤^ある。

□⑤ 電車^{でんしゃ}が五分おくれで駅^{えき}に着^きく。

□⑥ もうすぐ今日^{けふ}の仕事^{しごと}が住^すむ。

□⑦ 先生^{せんせい}が冬^{ふゆ}休み^{やすみ}中の心構^{こころかま}えを解^とく。

□⑧ 仏壇^{ぶつだん}に花^{はな}とお菓子^{かし}を供^{とも}える。

()